

60

テーマ
Theme

KOBELCO未来協働研究所

KOBELCO Future Pioneering Co-Creation Research Center

研究分野
Departmentものづくりの革新
Innovation of manufacturing研究者
Researcher

鷲尾 隆 T. Washio	駒谷和範 K. Komatani	友近信行 N. Tomochika
加藤 淳 J. Kato	赤澤浩一 K. Akazawa	伊原涼平 R. Ihara

キーワード
Keyword人とシステムの共進化、デジタルトランスフォーメーション、オープンイノベーション
co-evolution of people and systems, digital transformation, open innovation応用分野
Application機械部品加工、切削加工、成形加工、技能継承、人材育成、ソリューションビジネス
Machine parts processing, cutting process, forming process, skill transfer, human resource development, solution business

研究開発段階

基礎

実用化準備

応用化

背景

ものづくり産業にとって、現場で働く人々の成長促進とノウハウの継承・強化、並びに製造プロセス技術の革新は、必須の活動です。近年は脱炭素化をはじめとする急激な環境変化にもさらされており、これらの活動の重要性はさらに増えています。今後、少子高齢化による労働力の減少が一段と進む中、これらの活動を継続・進化させる必要があります。

その課題解決のためには、人とデジタル技術とが共存しながら進化するものづくりの実現が重要です。ものづくりを革新するためのソリューションを産学連携で創造し、広く社会に実装することを目指し、KOBELCO未来協働研究所を2022年10月に設立しました。

概要・特徴

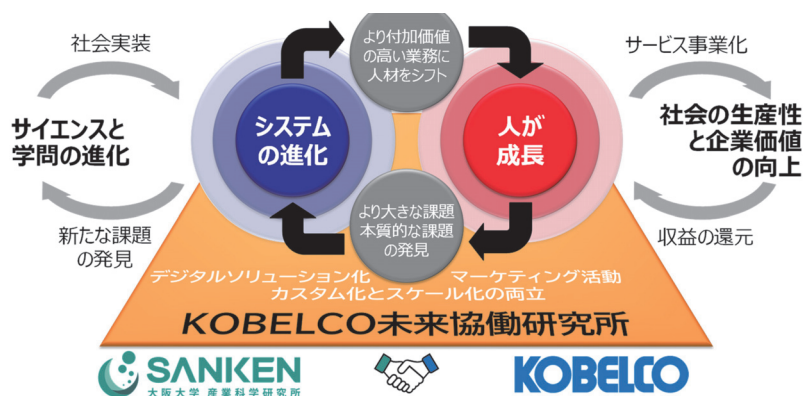
- ビジョン：「人がシステムと共に成長しながら、創造性豊かにイキイキと活躍できる“ものづくりの世界”の実現」
- KOBELCOの多種多様なリアルなものづくりの経験/技術資源と、AIをはじめとする大阪大学の先端技術・科学力とを融合することで、社会に広く役立たせられるソリューションの創出を目指しています。
- ものづくりを支える様々な企業や組織との意見交換も積極的に行っています。

技術内容

- ものづくりの多様性を担保している機械部品加工産業(切削加工、成形加工など)の成長/進化を導く技術開発
- 各種シミュレーション技術
× 機械学習技術

社会への影響・期待される効果

- 日本のものづくりの持続性のために、社会に実装可能なソリューションを具現化し、新たな価値と新規事業の芽を生み出すことで、社会の生産性を向上します。
- 活動を通して得た新たな課題や収益をフィードバックすることで、社会も大学も企業も継続的に発展するエコシステムの構築が期待されます。



KOBELCO
未来
協働研究所
KOBELCO Future Pioneering
Co-Creation Research Center

